

2019年度 第2回「Salon De 大学コンソーシアム大阪」(11月14日実施)参加者アンケート 集計

※回答数50名

(申込者数36大学・団体63名、うち「会員外」12大学・団体14名、参加者数33大学・団体54名、うち「会員外」11大学・団体12名)

1. 本日の勉強会を知ったきっかけ

本法人からの案内	16	
校内の回覧	14	
本法人HP	3	
あさがおML	9	
過去の参加者への案内	3	
その他(↓具体的に)	4	
・会員からの紹介。 ・WEB。		
・推進委員として。 ・コンソからのメールでの案内。		
無回答	1	
合計	50	

2. 本勉強会に参加しようと思った理由(自由記載)

- ・ テーマに興味があった。FD・SD委員で学内で組織の行動変容を目標に意識改革中です。
- ・ 学内で企画されているもの以外の研修、勉強会に参加してみたかった。テーマに関心があった。
- ・ 普段お話をうかがえない方のご講演を聞く貴重な機会と思ったので。
- ・ テーマが興味深かったので。
- ・ 講演内容がおもしろそうだから。
- ・ 企画が面白いと思ったので。
- ・ 企業との対比に興味を持った為。
- ・ 企業の社長経験のある方からみた企業と大学経営の違い、展望について話を聞いたかったため。
- ・ 企業経験者の理事長が感じている大学および大学教員の印象を聞いたかった。
- ・ 大石理事長の企業経験にもとづく大学改革のお話を伺いたかった。
- ・ 講演会の内容を見て、「大学が社会に提供できる価値」について知りたく参加しました。
- ・ 民間の力を教育界にどのように落とされたのか関心があった。
- ・ 企業人から見た大学業界の実態を知りたかったから。
- ・ 企業経営のノウハウの大学経営への適用を学ぶため。
- ・ 企業人が大学経営改革をどのように対応されたのか、関心があった。
- ・ 企業と大学の違いをどう大学職員に理解してもらう事が出来るか。
- ・ 先進事例を参考に改革を行いたかった。
- ・ 企業のスピード感を大学組織に取り入れるためには、どうすればいいかを考えたい、気付きを得たいと思ったから。
- ・ 井の中のかわずにならないように。
- ・ 日常の業務にもの足りなさを感じていたから。
- ・ 大学はこのままではダメだと思ったから。
- ・ 今後の仕事に活かしていきたい。学校を変えるきっかけとしたいから。
- ・ 視点を変えたところから、大学を振り返るため。
- ・ 大学経営に関する知見の向上。
- ・ 戦略として、現状から予測できることを考えていくためのヒントを得るため。

- ・ 大学運営における課題にいかに関わり向かうか考えていく、きっかけの一つとしたいと思ったから。
- ・ 企業意識を身につけるため。
- ・ 異業種からの転職であり、自分自身の意識を変えるため。
- ・ 自分も企業から学校に転職し、同じような思いをした為、30年前と今と同じ感覚を持たれているか興味があった。
- ・ 自身が企業から転職したため、どのように感じられたのか伺いたいと思い参加しました。
- ・ 企業の価値観を知りたかったため。
- ・ 大学運営のヒントに。
- ・ 大石先生の話をお聴きしたかったため。
- ・ 面白そうな内容の話だから。
- ・ 講師が魅力的だったため。
- ・ 学長先生の経歴に興味があった。
- ・ 大学運営について、課題があることはわかっていましたが、具体的なことがわからなかったため。
- ・ 大阪に来る機会があり、WEBSiteで知って参加した。
- ・ 教学マネジメントが重要だと思われたため。

3. 内容について満足している(該当する回答を選択)

そう思う	43	<p> どちらかというそう思う 10.0% 無回答 4.0% そう思う 86.0% </p>
どちらかというそう思う	5	
どちらかといえばそう思わない	0	
そう思わない	0	
無回答	2	
合計	50	

4. 講師の説明は分かりやすかった(該当する回答を選択)

そう思う	44	<p> どちらかというそう思う 8.0% 無回答 4.0% そう思う 88.0% </p>
どちらかというそう思う	4	
どちらかといえばそう思わない	0	
そう思わない	0	
無回答	2	
合計	50	

5. 提示された資料は分かりやすかった(該当する回答を選択)

そう思う	34	<p> どちらかというそう思わない 4.0% 無回答 4.0% どちらかというそう思う 24.0% そう思う 68.0% </p>
どちらかというそう思う	12	
どちらかといえばそう思わない	2	
そう思わない	0	
無回答	2	
合計	50	

6. 配付された資料は分かりやすかった(該当する回答を選択)		
そう思う	33	<p> どちらかといえば 無回答 4.0% そう思わない 4.0% どちらかというと そう思う 26.0% そう思う 66.0% </p>
どちらかというと思う	13	
どちらかといえばそう思わない	2	
そう思わない	0	
無回答	2	
合計	50	
7. 自分に必要な知識を身につけることができた(該当する回答を選択)		
そう思う	32	<p> 無回答 4.0% どちらかというと そう思う 32.0% そう思う 64.0% </p>
どちらかというと思う	16	
どちらかといえばそう思わない	0	
そう思わない	0	
無回答	2	
合計	50	
8. 本勉強会の開催曜日・時間帯について		
適切	42	<p> 無回答 4.0% 他の曜日・時間帯が良い 12.0% 適切 84.0% </p>
他の曜日・時間帯が良い(↓具体的に)	6	
・もう少し早い時間でもよいかと。 ・月曜日。 ・18:30～の開始が参加しやすいです。(←意見多数)		
無回答	2	
合計	50	
9. 本勉強会の開催時間(長さ)について		
適切	48	<p> 無回答 4.0% 適切 96.0% </p>
他の長さが良い	0	
無回答	2	
合計	50	
10. 本勉強会に参加して良かったと思われる点(自由記載)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分も感じていた企業とのキャップの解答があったと思う。 ・ 直接、当事者からの話は説得力があった。 ・ 講師の本音を聞くことができた点。 ・ 具体的な話が多かった。 ・ いろいろな立場の人間にピントを当てて話して下さった。 ・ 初心が確認できてよかった。 ・ 他のFD、SDでは聞けないテーマの話聞く事ができたこと。 ・ 産業界の知恵を教育界に落とす手法のヒントを得る事が出来ました。 ・ 企業との違いという視点からのコメントが新鮮であった。 ・ 経営者視点の考え方を知ることができたこと。 学校業界以外から来られて、一般教員を経た上の経験を知ることができたこと。 ・ 改革のポイントを簡潔に説明いただき理解できた。 		

- ・ 大学組織改革について、具体的なお話が聞けたこと。教員、職員の意識改革の重要性も知ることができました。
- ・ 改革をしていくプロセスがわかった。
- ・ 熱意あふれる大石先生のお話に変感銘を受けました。「自分は何もしていない」そういう言葉をおっしゃる方程、本当にたくさんの苦勞をされていると思います。
- ・ 大石先生の言葉が心に染みしました。だから本気で大学改革を達成できたのだと思います。
- ・ TOPの方の経営観を知ることができて良かった。
- ・ 質疑応答でのヒントがよくあった。
- ・ 中計からKPIの策定、活動計画書の導入などのプロセス。
- ・ 組織力の醸成について、気づきを得た。

11. 本勉強会をより良いものとするための提案(自由記載)

- ・ いつも興味深い内容で良いと思う。
- ・ 体験からのお話で分かりやすかった。
- ・ 京都コンソとの共同、ひょうごコンソとの共同等、コンソーシアム連携講座とか。
- ・ サロンであれば、本会内で意見交換のワークがあっても良いのでは？
- ・ 年に1回はパネルディスカッションを実施。
- ・ 会場のレイアウト。柱で見えなかったです。

12. 今後、本勉強会で取り上げてほしいテーマ(自由記載)

- ・ 理事長が語る勉強会は他にもあっても良いと思う。
- ・ 教育の高度化の取組み。
- ・ 大学における人事評価制度(教員・職員)について。
- ・ 経営の視点からの大学運営について。
- ・ 学校内での人間関係の取り方等があれば(事務、教員、併設高校等)。
- ・ 教職員の戦略的採用。
- ・ 大学に求められる国際化。
- ・ IR。
- ・ 「ショウガクキンクライシス」に関して、2025年問題。

13. 上記以外で感想や意見(自由記載)

- ・ 後半のPPTも欲しかった。コンソのHPIにUPLしてもらえないか？
- ・ 良いテーマでした。ありがとうございます。
- ・ このテーマで入職5年以内の若年に話して欲しい。
- ・ 語尾がききとりにくい。話の流れの不明な映像があった。お話いただきありがとうございました。